

あいちマッチングの成果レポート

1 これまでの経緯

愛知県は、愛知県企業のイノベーション創出や新事業展開を図るために、スタートアップとのオープンイノベーションを促進しています。その一環として、2019年度から、スタートアップ支援に造詣の深いコーディネーターが、首都圏等のスタートアップと愛知県企業のマッチング等を行うことで、オープンイノベーションを促進する「あいちマッチング」を実施しています。

本事業は、2019年度から年2回（※）首都圏等のスタートアップ等と愛知県企業を対象とし、コーディネーターが事前にオンライン上で精緻な調整を行った上で商談会に臨むマッチングプログラム（商談会）を実施しております。

また、オープンイノベーションの事例、実施手法等を紹介することで、愛知県企業に対してオープンイノベーションの機運醸成を目的とするネットワーキングプログラムを実施しております。

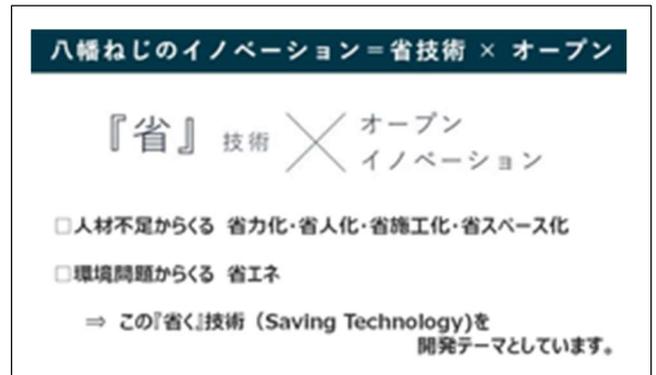
今年度も引き続き、県では、マッチングプログラム等によりスタートアップと愛知県企業のオープンイノベーションを促進していきます。

※^{バッチ}Batch01、^{バッチ}Batch02として実施

時 期	内 容
2018年10月	「Aichi-Startup 戦略」を策定
2019年4月～	2019年度事業の実施（～2020年3月） 【マッチングプログラム（商談会）の実施】商談件数延べ113件 【ネットワーキングプログラムの開催】参加者延べ113名
2020年4月～	2020年度事業の実施（～2021年3月） 【マッチングプログラム（商談会）の実施】商談件数延べ145件 【ネットワーキングプログラムの開催】参加者延べ108名 ※2020年度は全てのプログラムをオンラインで実施
2021年4月～ （現在実施中）	2021年度事業の実施（～2022年3月） 【マッチングプログラム（商談会）の実施】年2回実施（予定） 【ネットワーキングプログラムの開催】年2回実施（予定）



2019年度^{バッチ}Batch01 ネットワーキング
プログラム（事前説明会）の様子
（2019年7月5日）



2020年度^{バッチ}Batch02 ネットワーキング
プログラム（事前説明会）の事例紹介
（2020年12月25日）

2 事業概要

① 【マッチングプログラム（商談会）の実施】

首都圏等のスタートアップと愛知県企業の協業を目的としたマッチングプログラム（商談会）を実施。スタートアップと事業会社は、組織の成熟度や業務の進め方、構成員の意識など、それぞれの組織特性に大きな違いがあることから、スタートアップ支援に造詣の深いコーディネーター等を配置して、両者間の調整を実施。両者のキーマンを仲立ちし、時には法務や知財の専門家等、業務の遂行に必要な知見を有する第三者と引き合わせるなどして、オープンイノベーションの円滑な実現を推進。また、スタートアップ側のスピード感に対応できるように事業会社への個別支援を実施。

具体的には、マッチングプログラム（商談会）のWeb ページ上に各愛知県企業のエントリーフォームを作成し、コーディネーターのサポートのもと、愛知県企業がスタートアップの選考を行い、最終的な商談会であるマッチング^{デイ}Dayに向けた商談の事前調整を実施。

- ※ 2019年度：^{バッチ}Batch01（10月）、^{バッチ}Batch02（2月）のマッチングプログラムを計2回実施
2020年度：^{バッチ}Batch01（10月）、^{バッチ}Batch02（3月）のマッチングプログラムを計2回実施
2021年度：^{バッチ}Batch01、^{バッチ}Batch02のマッチングプログラムを計2回実施（予定）

② 【ネットワーキングプログラムの開催】

愛知県企業のオープンイノベーションの機運醸成を目的として、首都圏等のスタートアップと愛知県企業のネットワークづくりを活性化させるプログラムを開催。成功事例やオープンイノベーションを進める上での課題や、スタートアップと事業会社間での組織特性の違い等を学ぶとともに、オープンイノベーションの具体的なプロセス、事業化の判断基準などを例示。



2019年度 ^{バッチ} Batch01 ネットワーキング
プログラム（事前説明会）の様子
（2019年11月25日）

ネットワーキングプログラム
の開催状況

2019年度：2回

2020年度：2回

3 これまでの成果

(1) 支援概要

2019年度及び2020年度の2年間にわたる事業により、下記のような成果が創出されました。

項目	2019年度	2020年度	計
① マッチング（商談）件数 ^{※1}	113件	145件	258件
② 協業件数 ^{※2}	2件	5件 ^{※3}	7件
③ ネットワーキングプログラム参加者数	113名	108名	221名

※1 2019年度は延べ25社の企業、延べ88社のスタートアップ、2020年度は延べ29社の企業、延べ164社のスタートアップがマッチングプログラム（商談会）に参加

※2 協業とは、事業会社とスタートアップとによる新規事業の創出、新製品・新サービスの開発などを表す。

※3 このうち、2件は2019年度にマッチングを行い、2020年度に協業成果が表れたもの。

(2) 具体的な成果事例

○ これまでに7件の協業事例が生まれていますが、そのうち主な事例は以下のとおり。

会社名等【事業実施年度】	事業概要
① ユーアイ精機株式会社 （名古屋市守山区） ② 株式会社Nossa ^{ノッサ} （神奈川県） ③ 株式会社Enhanlabo ^{エンハンラボ} （東京都中央区） 【2019年度】	製造業企業（①）とVR（バーチャルリアリティー）、スマートグラスに強みを持つスタートアップ（②、③）が各々タグを組み、教育現場向けのVRを活用した仮想工場見学ツールを開発。また、製造現場向けのスマートグラス（ディスプレイ表示機能を持つメガネ型端末）を活用した技能伝承用ツールを開発。 

<p>① スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社 (名古屋市中川区)</p> <p>② 株式会社CinemaLeap (東京都品川区)</p> <p>【2020年度】</p>	<p>ケーブルテレビ会社 (①) と VR (バーチャルリアリティ) 映像に強みを持つスタートアップ (②) がタッグを組み、世界各国の映画祭 VR 部門での受賞・ノミネートを目指す VR 映画製作ラボプロジェクト「STARCAT V R LAB」を始動。</p> 
<p>① 新日本法規出版株式会社 (名古屋市中区)</p> <p>② ミドルマン株式会社 (東京都品川区)</p> <p>【2020年度】</p>	<p>法曹界向け出版社 (①) とリーガルテックスタートアップ (②) がタッグを組み、リーガルテック (法律業務を支援するテクノロジー) を活用した「オンライン紛争解決」を推進。</p> 

4 2021年度事業について (2021年6月18日発表済み)

新型コロナウイルス感染症の感染状況に配慮しつつ、首都圏等スタートアップと愛知県企業を対象としたマッチングプログラム (商談会) を年2回行います。このうち、1回目のBatch01^{バッチ}を6月から10月中旬にかけてオンラインで実施し、マッチングDay^{デイ}を10月下旬に実施します。2回目のBatch02^{バッチ}のマッチングプログラム (商談会) は10月下旬以降に実施予定です。

また、このほかにスタートアップと愛知県企業間でのオープンイノベーションの機運醸成を目的としたネットワーキングプログラムを7月 (実施済み) と年度後半の計2回開催します。

内 容	対象者	募集期間	実施期間
マッチングプログラム (商談会) 【Batch01】 ^{バッチ}	首都圏等スタートアップ及び愛知県に本社を置く企業	企業：2021年6/18～7/1 (募集終了) スタートアップ：2021年9月上旬から9月末頃	6月～10月 (10月下旬にマッチングDay ^{デイ} 実施)
マッチングプログラム (商談会) 【Batch02】 ^{バッチ}	同上	—	10月下旬以降
ネットワーキングプログラム 【Batch01】 ^{バッチ}	同上	2021年6/18～7/29 (募集終了)	2021年7月30日
ネットワーキングプログラム 【Batch02】 ^{バッチ}	同上	—	未定